

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

安全性生物試験研究センター毒性部主任研究官の公募について

謹啓

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センター毒性部主任研究官（医学系・薬学系・獣医学系・生命科学系）を募集することになりました。つきましては、御多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に御周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

安全性生物試験研究センター毒性部主任研究官（厚生労働技官・研究職）

2. 業務内容

当所安全性生物試験研究センター毒性部においては、化学物質、食品、医薬品等の業務関連物質の生体影響とその毒性（有害性）評価に関連する試験・基盤研究・応用研究及び実験動物の飼育管理とこれらに必要な研究を行い、国際的なガイドライン作成など、行政対応業務にも携わっている。

今回募集する主任研究官は、実験動物や培養細胞を用いた、分子生物学的解析を含む毒性学的試験の開発研究及び開発した手法を用いたナノマテリアルを含む新規化学物質等の安全性評価に従事する予定である。

3. 応募条件

- (1) 医学系、薬学系、獣医学系又は生命科学系の研究領域における博士の学位取得者で、概ね7年程度の研究経験を有すること。
- (2) 募集する業務内容に示した分野の研究を実施する上で必要な生命科学に関する基盤的手法に関する知識と技術を有し、毒性学、分子生物学又は生化学等に関する経験並びに研究業績を有すること。また、実験動物を用いた毒性評価や毒性試験の実施経験を有することが望ましい。
- (3) 化学物質、食品、医薬品等における新規の有害性評価手法の開発研究を、他機関と協調して推進する能力を有すること。
- (4) 厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義及び責務並びに行政対応業務に対する理解及び意欲を有すること。
- (5) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の横書き履歴書用紙又はそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真（6か月以内に撮影）を貼付すること。）
- (2) 現在までの研究概要（A4用紙で2枚程度）
- (3) 研究実績目録（主な学会発表を含む。）及び主要論文別刷（5編以内）
- (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000字以内）
- (5) 学位記（写し）又は学位を証明するもの
- (6) 推薦状（複数可）
- (7) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
※各書類が複数枚になる場合はクリップ止めにする（ステープラは使用しない。）。
※（2）～（4）、（6）～（7）は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切

平成30年1月12日（金）13時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考 平成30年1月下旬（予定）
- (2) 面接試験 平成30年2月下旬（予定）
※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定日

平成30年4月1日（予定）（事情により応相談）
※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（7）の書類を提出すること。

8. 処遇等

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律」（昭和25年法律第95号）等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。
- (4) 平成29年度中に神奈川県川崎市川崎区殿町に移転予定です。

9. 書類提出先

〒158-8501 東京都世田谷区上用賀1-18-1

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「安全性生物試験研究センター毒性部主任研究官応募書類在中」と朱書の上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

※8.（4）のとおり、移転を控えているため、書類を提出しようとする際は、事前に下記10. 本件問い合わせ先に連絡し、提出先を確認の上、提出すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所総務部総務課人事係長 大胡田純一

電話：03-3700-1141 内線208

E-mail：ogoda@nihs.go.jp